んでいてほしいか、

をいただき、

後のまちに

子どもたちに残したい暮ら

何人の子どもたちに住

今考えておくべ

お

人まるっと丹育さ

い会議を開催

知遊館で、

母さんを中心に、 きことは何か。

7月11日(火) 加悦谷高校





となったのではないでしょうか

改めてふるさとへの意識を持つ機会

同級生同士で話し合った時間





数20班という大規模なワークショップとなりまし高校生の若き熱気に溢れかえり、117名の生徒全員が参加した高校生みらい会議を開催。会場と梅雨明けが待ちきれない天候で汗が滴る中、7 7名の生徒の皆さん、 4の生徒の皆さん、グループにしてその会場となった第2体育館は未来を描くる中、1月11日(火)加悦谷高校3年生

プでは、 まない様子も見られま 有できました。 自分事でありながら、 2040年までの未来年表を作 和気あいあいとみんなの

分かり 切に想うと同時に、 た。その一方で、「自然あふれるまち」「今 賑やかなマチへの憧れが垣間見えま 求める声が上がり、 ぱい走るまち」など、 あってほしいかを創造するワ 頃から慣れ親しんでいる豊かな のままでいい」という声もあり、 ところがいっぱいあるまち」「電車がい 地域や与謝野町の未来、 未来の自分自身や地域、 「大都会になってほしい」「遊ぶ 一つとして刻まれて 未来へ残していきた 都市化や利 やモノ どんなまちで クショ で溢れ、 然を大 便性を つ

THE YOSANO FUTURE PRESS

46

5

 \bigvee

0)

3

(Z 加

を

馳

#

る

ているか、

20年先、またその先がどう

な

考にしながら、初めは未来の自分を考え、

なかなかペンが進

表を共

予測される社会の



· 与謝野町役場 ・企画財政課・総合計画策定委員会 ワーキングチーム

12

加悦高生の想い

よさの想い人

子育て世代みらい会議 あっちこっちみらい会議







参加してくれた小さなお子 される日々にあって、 ご家庭では、 険のようなお友だちとのふれあ れ、ドキドキわくわく長~い冒つも一緒にいるお母さんと離 とはとても新鮮だったのではな 割の中で目の前の家事 ど、大人たちの姿を見せながら、 「家族ぐるみで地域に参加」 知って子どもに伝える」 した。 づくりなどの意見が交わされま に関わることができる機会や場 子どもたちがい れる」「子どもの居場所がある」 もが自転車で安心して出かけら いでしょうか。そして、 仕事・その他いろ 特に小さなお子様をお持ちの 未来の自分について描くこ 子ども中 未来の家 心の時間 をこな 育児 様た





あっちこっちみらい会議

7月から8月にかけて、いろんな年代 \times いろんな地域 \times いろんな職業 \times いろんな $\bigcirc\bigcirc$ … そんな組み合わせで、まちの未来を描き、新しい気づきと未来へ繋がるアクションを皆さんで 一緒に考える場づくりをお手伝いしました。

日常生活で感じていることや想っていることから創造する未来像、これからの地域のありた い姿、自分らしく暮らせるまち、そして地域やまちの魅力が活かされるまちなど、参加された

皆さんは楽しく、真剣に、熱く語り合われました。

① 7月11日 (火) よさの百年の暮らし委員会 紅葉を育む会・紅葉の会

岩滝ボランティア連絡協議会 ③ 8月4日(金) ④ 8月9日(水) 滝·金屋農業振興会

⑤ 8月9日(水) 遊中部

い時間を過ごしてくれま













伝統をつなぐ・地域とつなぐ・元気をつなぐ・若者につなぐ

農業従事者の皆さんが

小遣い稼ぎができる地域にしたい

東垣

邦昭さん(温江在住)

水

は、

高校生みらい会議m加悦

開催となりました。 その未来像を実現するために自分たちができる 来像に向けてのアクションを出し合いました。 ことは何か。 度は総合計画策定の取組とタイアップ 高校第2弾となる 「歩いているだけで楽しいまち」これは高校 政治経済を専攻している3年生23名の皆さ 人ひとりが描いたまちの未来像をもとに、 4グループに分かれて、 このテ ーマで話し合ってく 「町長との対話授業」。 月11日開催のみらい会議 それぞれの未 れたの しての 今

を

なアクションが飛び出しました。そのほかにも で賑わっているまち。笑顔になれるってどんな が豊かなことを生かしたまち」、 「自然豊かで充実した魅力あるまち」や 時?賑わう なまち?みんなが笑顔になれるまち。 生が創造した未来像の一つです。それってどん つの未来像から新たな未来像やいろ ってどんな風に?みんなで話して 「与謝野町の自 町中が人

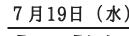
みらいのまち











できればと思っています。また、地域で を通じて地域づくり村づくりをやっていま 江村づくり委員会の活動や温江菜彩館の運営 にするため、 に頑張れるかもが大切だと思います たちが遊びに来て喜んでもらえる取り組みが ら子どもを大切にする気持ちを持ち、 担い手、 温江地区の衰退が気になり、 どんな活動をされています 地区の人と話し合いながら、 人材不足が課題ですね。 か 地区を元気 子ども 日頃か い

"与謝野町に想いを寄せる人"から、ライフワークを通じた

「ふるさとへ、つなぐ想い」を語っていただきました。その一部をご紹介します。

ほしいです。 介護サービスもあり、 ♥どんな町になってほしいですか? A 老後の生活に困らないような町であって ビスもあるので、 しかし、買い物にも困らない 車がなくても宅配や配 現状でも良い町だと



周りの やさしい人に囲まれて 伸び伸びと子育てができる

匿名(20代女性/公務員)

夕 付政の仕事は、気持ちに寄り添う 仕事を通じて感じていることは? 気持ちに寄り添う事が大 相手の方の人生を想像

し会話することの大切さに気付きました。

ちです。 囲気がまだ残っている与謝野町では、 「聞いてくれる、 境が整うのではと思います。 がりを感じながらやりたいことができる」 安心を感じながら、 Q どんなまちにしたいです 所づくりをしたいです。 いのではと思います。 ーンや 人と人とが緩く繋がれるまち。 若い世代には、 Iターンを希望される方たちの居場 気にしてくれる」そんなま 得意分野を持ち寄り 緩さ加減がちょうど お互い支え合える雰 個人的には、 **か**? 困ったら 信頼や 「繋 環

まとまりのある三河内に感謝。

このまとまりを大切にしたい

秀樹さん (三河内在住)

Q 仕事や地域活動を通じて大切にしている

A 営業のは ことは? 仕事をしているので、 「人と人との繋がり」を大 直接足を運

与謝野みらい新聞

切にして 内祭や地域行事は未来へ残していきたいモ ぶ訪問活動などの 一つです。 います 地域の繋がり を感じる三河

Q まちの好きなところや好きなモノ

ところも好きです。 江山連峰が見え、 → みんながまとまって動ける力があり、
→ では、 おんながまとまって動ける力があり、
→ では、 かんながまとまって動ける力があり、 かんながまれる。 んなアツいところが好きです いきたいと思います。 四季折々の景色が楽しめる 豊かな自然を未来へ残 ね。 そして、 L

に関 問題があると思いますが、 校の統合問題についてです。 Q 町政へ期待することを教えてください A 保育所、 しては、 保育園、 将来確実に整備 幼稚園、 整備していかなけれ特に認定こども園 予算等の様々な 小学校、 中学

しました。

こうい

った努力は必要です

しいと思っています。ばならないものなので、 事業を早く進めてほ



モノづくりはヒトづくり。 **5**年、 10年かけて人を育てることが重要

Q 織物や織機のメンテナンスをされていて 雅人さん (東町在住)

どもに言い聞かせていたことも原因だと思っ ています。 織りではなく えています。 れない」ものも多く、 が減ってきています。 ができました。今は技術者不足で織れる織物 機を調整しながら、 感じていることは何ですか? A 高齢化、 後継者が少ないのは、 人材不足です。 「別の仕事を探してこい」 いろんな織物を織ること 人材育成が重要だと考 「丹後の織機で 昔は技術者が織 昔から機 しか織

を聞いてもらい理解していただき、 ばりました。 後世に残していくために先輩に教えていただ 特に、神楽保存会は私が30歳の頃に立ち上げ、 副会長、また障害者団体の役員をしています Q 地域での活動を教えてください したのは平成17年頃です。 A 東町区では神楽の相談役、 「何でもできるヒト」になれるようが また、 手をつなぐ親の会を設立 直接お会いし、 大名行列では

捉えられており、 美しい自然や風景」がまちや地域の宝であると 挙げられました。これらの未来像には きとの発表がありました。 環境整備、 「観光地がたくさんあるまち」 然の魅力を世界の人々に伝えるまち」、 町内外問わず魅力を発信していく それらの魅力を生かして という 、未来像が、 くいべく



出られても、そして与謝野町ではないどこかでればと思っている。皆さんが与謝野町から一旦れからのまちづくりに反映していくことができ 応援していくことを約束する」とメッ 関わり続けていきたいと思ってもらえるような 暮らしていたとしても、 向けて「一つひとつの声を重要視しながら、た町長からは、その講評と共に生徒の皆され 町にしていきたい。 とに誇りを持ち、さらにはいつか帰ってきた 想い想いの その講評と共に生徒の皆さんへ来像やアクションの発表を受け 皆さんの夢を育む町と はいつか帰ってきたい、与謝野町出身であるこ ジを Z



と思い ことで、 勢いや 勢いの 小さな区でやるより、 運営の方法がとても勉強になります。 河内の祭りに参加していますが、 ますので、人手を借りるなどの仕組み あるまちに戻ってほしいと思っていま しはこの東町区が好きです 活気がうまれ、 4区一緒になってやる 災害時にも強くなる 理想は 区の



女性目 線を大切に。

ひまわりふれ愛隊を通じて与謝野町に貢献

匿名(20代女性/保育士)

にして いきた 防団に所属しているからこその活動を広げて として紙芝居や防災カルタで、 す。大切にしていることは、女性目線を大切 に火災予防や防災について、 まわりふれ愛隊への想いは? いと思っています。 いる事です。 もたちに予防の大切さを伝えていま 女性ならではの活動や消 住民の皆さん

でもある ちが、 の人たちとの関わる町になればいいなと思い Q どんなまちにしたいです ▲ 自然が大好きな元気いっぱいの子どもた 公園はいろいろな人と触れ合える場所 昔のように伸び伸びと外で遊び、地域 るので大切に残していきたいです。 か?





